

# 研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究を行います。この研究は臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へご連絡ください。

1. 課題名 乳癌骨転移にゾレドロン酸を使用し非定型大腿骨骨折を生じた2症例			
2. 研究責任者	所属	職名	氏名
	昭和大学横浜市北部病院	薬学部病院薬剤学講座 助教	鷺尾 彩菜
3. 研究の概要・計画			
ビスホスホネート製剤の一つであるゾレドロン酸は固形癌骨転移による骨病変に対して、長期的に投与されている。ゾレドロン酸の添付文書上に「ビスホスホネート系薬剤を長期使用している患者において、非外傷性的大腿骨転子下及び近位大腿骨骨幹部の非定型骨折が発現したとの報告がある」との注意喚起が記載されている。近年、ビスホスホネート製剤使用による非定型骨折が報告されており、今回、当院でゾレドロン酸投与による非定型骨折を2件経験したので報告する。			
診療情報の利用に伴う同意取得の方法：院内掲示又はホームページによるオプトアウトを行う。研究概要（研究目的・調査内容等）を適切に通知・公開し、診療録情報の利用について適切な拒否機会を与える。			
4. 研究実施期間			
倫理審査承認後に実施医療機関の長の実施許可を得た後～2017年8月31日			
5. 問い合わせ先			
昭和大学横浜市北部病院 薬学部病院薬剤学講座 職名：薬剤師・助教 氏名：鷺尾 彩菜			
住所：〒224-0032 神奈川県横浜市 都筑区茅ヶ崎中央35-1			
電話番号：045-949-7000			

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。